

奈良県立医科大学附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

下記の概要についてご確認いただき、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、試料・情報を用いませので、以下の「問合せ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

下記の研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会（以下、「倫理審査委員会」と略します）で審査され、奈良県立医科大学学長の許可を得て行います。

① 研究課題名	HCGにおける核分裂像の出現はHSIL診断のクルーになり得るか		
② 研究期間	学長許可日から 2024年3月31日		
③ 対象患者	対象期間中に当院で子宮頸部擦過細胞診検査及び子宮組織検査を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2016年1月1日 から 2023年12月31日		
⑤ 研究機関の名称	奈良県立医科大学附属病院病院病理部		
⑥ 研究責任者	氏名	西川 武	所属 病院病理部
⑦ 使用する試料・情報等	子宮頸部擦過細胞診標本及び判定結果 子宮頸部組織HE染色標本及び診断結果		
⑧ 研究の概要	子宮頸癌の前癌病変は、異常な細胞が上皮内に増殖するとされています。その判定には、組織を採取して診断する組織検査の診断基準として、核分裂像の有無が記載されています。しかしながら、細胞を採取して判定する細胞診検査の判定基準として核分裂像は考慮されていません。そこで今回、細胞診検査における核分裂像の出現は、判定基準となり得るのかを研究することを目的としています。		
⑨ 倫理審査	倫理審査委員会承認日		
⑩ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。 詳細な方法に関しては以下⑬の問い合わせ先・相談窓口にご連絡ください。		
⑪ 結果の公表	学会や論文等で公表します。個人が特定されることはありません。		
⑫ 個人情報の取扱い	カルテ ID や氏名などの個人情報を研究用 ID に置きかえて使用するため、あなたの個人情報が外部へ漏れることはありません。カルテ ID と研究 ID の対応表は厳重に研究責任者において管理されます。		

	研究の成果は、学会や学術誌などで公表されますが、この場合も、個人が特定される情報が公開されることはありません。 試料を共同研究機関に輸送で提供します。提供先は、愛媛県立医療技術大学、責任者は保健科学部臨床検査学科教授 則松 良明です。			
⑬ 問い合わせ先・相談窓口	奈良県立医科大学附属病院 病院病理部 担当者：西川 武			
	電話	0744-22-3051 (代表)	FAX	0744-29-1460 (直通)
	Mail	ntakeshi@naramed-u.ac.jp		

研究体制

奈良県立医科大学附属病院病院病理部と愛媛医療技術大学保健科学部臨床検査学科生体情報学講座との共同研究

1, 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院病院病理部 副技師長 西川 武

2, 共同研究機関における研究責任者

愛媛県立医療技術大学

保健科学部臨床検査学科生体情報学講座 教授 則松 良明